井 川 博 教授

役 職:比較地方自治研究センター所長、地域政策プログラム副ディレクター、教授

専門分野:地方自治、地方税財政、行政法(地方自治法)

学 位:法学士(東京大学)

略 歴:1975年東京大学法学部卒,同年自治省入省,81年山形県環境保健部病院管理課長,84年同総務部地方課長,85年埼玉大学大学院政策科学研究科助教授,90年自治省行政局公務員一課理事官,91年自治大学校教務部長兼教授,92年大阪府総務部財政課長,94年自治体国際化協会シンガポール事務所長,99年北海道大学法学部教授,2002年財団法人都市センター理事・研究室長,政策研究大学院大学客員教授、2004政策研究大学院大学教授、2007政策研究大学院大学比較地方自治研究センター所長(2012年3月まで)

1. 業 績(A)

- (1) 雑誌論文(単著)
 - * 井川 博「財政の健全化一国、地方の財源赤字にどう取り組むのか?」(『地方税』 63巻1号、2012年1月、2~9頁)
 - * 井川 博「地方財源の保障(確保)と地方行財政制度の改正―地方交付税法第6条の3第2項の解釈と運用―」(『公営企業』43巻12号、2012年3月、2~12頁)
- (2) 図 書(編・共著等)
 - * 小坂 紀一郎, <u>井川 博</u>(編) 『地方税財政制度 DVD ROM版』(戦後自治史関係資料集:総務省自治大学校所蔵:第4集)(丸善、2011年6月)
- (3) その他
 - * 日韓研究会において「日本における地域振興政策と均衡ある地域の発展」について 報告(政策研究大学院大学、2011年6月30日)
 - * 「政治と社会と行政の OR」研究会において「自治体財政と地方分権」について報告(政策研究大学院大学、2011年12月16日)

2. 業 績(B)

- (1) 書評·解説等
 - * 井川 博「アジア諸国における地方分権のこれまでと今後― シンポジウム「地方 分権のこれまでと今後」での報告と議論 ―」(『都道府県展望』631巻、2011年 4月、34~37頁)
 - * 井川 博「インドネシアにおける地方分権のこれまでと今後―シンポジウム「地方分権のこれまでと今後」での報告と議論③―」(『都道府県展望』633巻、2011年6月、44~47頁)
 - * 井川 博「「韓国における地方分権のこれまでと今後―シンポジウム「地方分権 のこれまでと今後」での報告と議論⑤―」での報告と議論⑤」(『都道府県展望』 635 巻、2011 年 8 月、44~47 頁)
 - * 井川 博「書斎の窓『働かないアリに意義がある』」(『公営企業』43 巻 10 号、 61 頁、2012 年 1 月)
- (2) その他

* 地域政策学会の政治・行政分科会において、「市民社会におけるローカル・ガバナンスの変容」について討論を行う(札幌商科大学、2011 年 7 月 31 日)。

3. 助成金等による研究

- * 平成 23 年度科学研究費補助金 (基盤研究A) 「アジア諸国における地方分権改革 の成果と地方自治の基盤に関する研究」研究代表者
- * 平成 23 年度科学研究費補助金(基盤研究A) 「地方自治法制のパラダイム転換」 研究分担者

4. 教育

- (1) 講義
 - *「地方財政論」(春学期)

「地方財政制度」及び「自治体の税財政運営」の現状と課題、改革の方向について、講義する。(2011年4月~2011年7月)

* 「Local Governance in the Changing World」 (春学期)

各国の地方分権の進展、ローカル・ガバナンスの向上について、外部からの講師 も招き講義を行い、比較検討する。(2011年4月~2011年7月)

*「自治体改革論」(秋学期)

組織や運営の見直し、政策、施策の向上などの改革事例について、自治体等から 講師を招き、検討・議論する。(2011年10月~2012年1月)

- (2) 演習
 - * 地域政策企画演習(春学期)
 - * 地域政策分析演習(夏学期)
 - * 政策課題研究(秋学期、冬学期)
- (3) 論文指導

修士課程

- * 地域政策プログラム 8 名 (うち 5 名を主査、3 名を副査としてポリシー・プロポー ザル作成を指導(主査)、いずれも修士号を取得)
- * Young Leaders Program 3 名 (2010-2011) (主査として Research Paper の作成を指導、いずれも修士号を取得)
- * Young Leaders Program 2名 (2011-2012) (主査として Research Paper の作成を指導)
- (4) その他
 - * 第 11 回 GRIPS 地域政策研究会(2011 年 5 月 15 日)の第二分科会の司会を担当する
 - * タイの PMLTP (政府中堅幹部職員) 研修で、「日本の地方行財政と地方分権、地方行政改革」を講義する(2011年5月25日)。

5. 管理・運営への関与

- (1) 委員会
 - * 地域政策プログラム・コミティー
 - * Young Leaders Program Committee

受験生の面接、プロモーションのためウズベキスタン、キルギスに出張(2011年2月20日~23日)

- * Economics, Planning and Public Policy Program Committee
- (2) その他
 - * 比較地方自治研究センター所長 比較地方自治研究センターの運営を行う。
 - * 地域政策プログラム、副ディレクター

6. 社会的貢献(A)

- (1) 他大学・研究所等における活動
 - ① 非常勤講師
 - * 自治大学校(総務省)の講師第2部課程 第162期の「政策・条例事例演習」を指導(2011年10月~12月)
 - ② その他
 - * 岐阜県職員研修所「新任主査級研修」で「自治体における政策形成」を講義、政策 立案演習の指導を行う(2011年9月12日、13日)。
 - * 「第二回東アジア地方政府会合」(奈良県で開催)で「東アジアの地方自治」について講義(2011年10月19日)
 - * 早稲田大学社会科学研究科において、博士論文の審査に従事(2011年12月)
 - * 茅ヶ崎市の職員研修会で「自治基本条例と自治のあり方・進め方」を講義 (2012 年1月13日)
- (2) 財団法人等における活動
 - * 財団法人日本都市センター「新時代の都市税財政に関する研究会」委員
 - * 全国市町村国際文化研修所の「市町村議会議員特別研修(地方自治基本コース)」で「地方議会改革の課題と議会制度」について講義(2011年7月13日)
 - * 市町村職員中央研修所おける、①「地方自治制度(研修講師養成)」の研修課程で「地方自治制度の要点 第1部」について講義(2011年7月20日、12月7日)、②市町村議会議員政策講座IIで「地方議員のための政策法務」について講義、条例立案演習を指導(2012年2月9日~10日)
 - * 国際協力機構(JICA)の依頼により、モロッコ内務省及びエルラシディア県から の研修団に「日本の地域振興政策」について講義(2012年2月8日)
- (3) 学会等における活動
 - * 日本地域政策学会 常任理事
 - * 日本行政学会
 - * 日本公法学会
 - * 日本自治学会
 - * 日本計画行政学会
- (4) 審議会等における活動
 - * 厚木市住民投票制度在り方検討会会長(2011年8月~2012年3月) 2011年8月から6回の検討会を開催し「検討結果報告書」をとりまとめ、2012 年3月28日に厚木市長に提出

7. 社会的貢献(B)

講演会, 座談会, 会議出席

- * 講演:「厚木市自治推進フォーラム~まちづくりの主人公になろう~」、「地方 自治体における市民参加」(2011年10月1日)
- * 講義:茅ヶ崎市住民投票制度市民意見交換会「住民投票制度とは」(2011年11月 13日)
- * 座談会: ザ・エコノミスト・グループ「ジャパン・サミット 2011」、「スペシャル企画 分権型社会の未来:日本の希望は東京の外に?」(2011 年 12 月 12 日)
- * 講演:越生町自治基本条例講演会「自治基本条例」(2011年 12月 14日)
- * 講演:横須賀市議会「住民投票制度と地域自治組織」(2012年1月16日)